

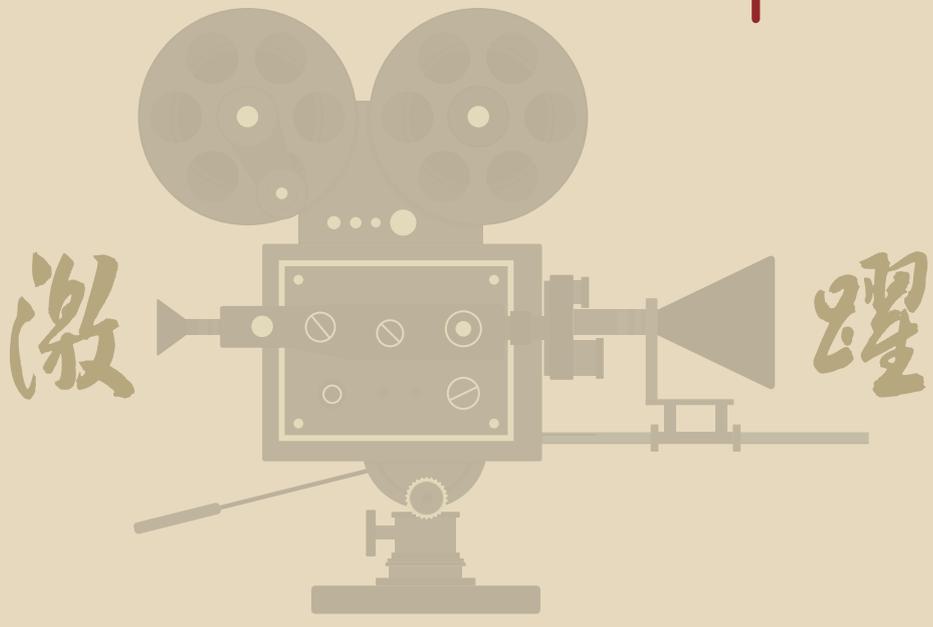


激 躍



GEKIYAKU

E K I



Y A K U

部 活 紹 介 編

content

激躍に寄せて	2
13団体一覧	4
SF研究会	6
音楽部	7
K・P・F・R	8
自然科学研究部	9
写真部	10
吹奏楽部	11
鉄道研究部	12
電子技術研究部	13
ハイキング部	14
美術意匠部	15
マジシャンズ・ソサエティ	16
マンガ研究会	17
マンドリンクラブ	18
部活動名簿	19
CAMPUS MAP	20
編集後記	25
同好会規約	24
文化会会則	22
2025年度文化会方針	20
2024年度文化会総括	18
文化会の72年	14
文化会フェスティバル出演者一覧	13
文化会役員名簿	12
文化祭での活動	11
文化会のお仕事	10
文化会の一年間	8
新宿キャンパス紹介	5
八王子キャンパス紹介	2

激躍によせて

学長挨拶



”文化”なこと

いまむら やすただ

学長 今村 保忠

日頃、特別に何か文化的な活動をしている訳ではないので、何かしら”文化”なことを、書いてみます。

馬場美鈴先生の「電子の目で観た草花」というカレンダーをいただきました。身近な草花を電子顕微鏡で観察したカレンダー写真集です。例えば、2025年1月の写真は、ホトケノザの花弁です。花粉と思われる粒の群がりをしっかりと認めることができます。葉の表面の産毛の1本1本がはっきりと見え、途中で細くなる様子など、詳しく知ることができます。科学的な関心からだけではなく、白黒の写真は、ある種の迫力があります。これぞと思った写真を採録されているので素晴らしいのは当然なのかも知れませんが、心を動かされるのは何故でしょうか。科学的興味を超えて、自然の造形の面白さに感動した観察者の心の動きが反映されているからだろうと想像します。一種の芸術なのかも知れません。

夜寝る前には、本を読む習慣があります。Kindle Paper Whiteを使うと、ベッドの中で、灯りを消した中でも光の強さを気にせずに読むことができます。本は、できれば長編の小説で、何度か読んで、程よく心が躍るものがいい。眠くなったら、いつでも読むのを止められるので、結構リラックスできるものです。1つの本に飽きたら、途中でやめて、別な本をダウンロードしてくるといった読書法です。時代小説や歴史小説、畠中恵や仁木英之など気楽に読めるものもあり、今は、司馬遼太郎の「坂の上の雲」を読み直しています。読み直すのは何回目でしょうか。登場人物へ思い入れがあったり、俯瞰的な視線があったり、厳しい断罪があったり、いろいろなものの見方が面白い。人を管理する立場となり、新しく感じることも多くあります。

日頃、特別な活動をしていない私には、このような心を動かすものが楽しく感じます。

副 学 長 挨 拶



理工系にこそ文化・芸術活動を

かまち みゆき
副学長 情報学部情報デザイン学科 教授 蒲池 みゆき

その昔、授業のTAをしてくださっていた院生の一人がマンドリンクラブで活動されていました。その後も交流がありますが、電気系のメーカーに勤められる日常で、時に音楽を嗜むことで人生を豊かにされていると感じています。

私自身も、幼い頃から大学までピアノを弾き、高校時代に声楽をし、一時は音楽系の大学に進むつもりになったほどにのめりこみましたので、今も音楽は身近に欠かせない存在です。他にも本を読む、絵を観る、すべての文化芸術には心を奪われますし、接する時間

は短くとも機会あるごとに触れるようにしています。

思えば理工系で頂点を極めた方々に、趣味や半ばプロのように文化芸術をうまく取り入れていらっしゃる方を多くみかけます。仕事の専門性とは異なるところにも熱中することで時に気持ちを切り替える場ともなり、世の多様性を知る懐の深さなどが、はからずも仕事に活かされる場面もきっとあります。これからも心身ともに安全に、かつ触れられる喜びを忘れずに。皆さんのご活躍を楽しみに拝見します。



2025 年度文化会会長挨拶

何か一つ新しいことにチャレンジして

いしかわ たついちろう
2025 年度文化会会長 石川 達 一 朗

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新たな生活がはじまり、その期待と共に様々なキャンパスライフを思い描いているのではないのでしょうか。是非、皆さんにはこの4年間の中で何か一つ新しいことにチャレンジしてみしてほしいです。その大学生活の中では、勉強はもちろん、部活動、サークル活動、アルバイトなど、これまでとは違うことがたくさんあります。特に部活動では高校までとは異なり、学生主体で行われます。普段の学生生活では関わることのない学部や

学年の壁を越えた新しい仲間をつくり、その仲間たちと一致団結して行う部活動の日々はかけがえのない素晴らしい経験になると思います。

もし部活動に興味を持っていただけたら、この「激躍」での各部活動紹介や、新入生歓迎会などを参考にしてみてください。

最後となりましたが、4年間の大学生活がより充実したものとなること、そして皆さんの人生が激的に飛躍することを心より願っております。

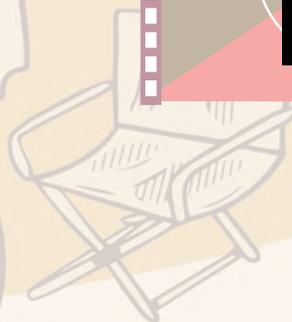
13 団体一覽



音楽部



SF研究会



写真部



吹奏楽部



美術意匠部

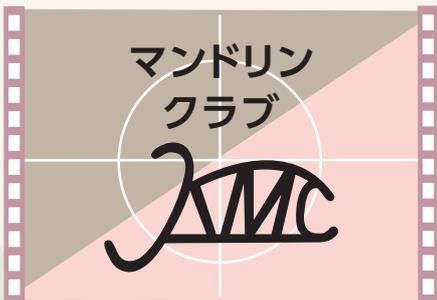


ハイキング部



マンガ研究会





SF研究会



“自由”に創作、“ゆるっ”と休息

「小説・漫画・イラスト」を中心に各々が好きなジャンルで創作活動を行っています。部員同士で完成した本を読みあい、意見交換を通してそれぞれの作品の質の向上に取り組んでいます。作った部誌はコミックマーケットで頒布しています。また、普段の活動ではネタ集めやSFへの理解を深めたり、部員同士の交流としてボードゲームを行っています。

Message



- 部長 盛田 一希
- 顧問 吉田 司雄

一番力を入れているイベント

- コミックマーケットにて部誌の頒布

活動曜日

- 月曜日～金曜日
不定期に活動

部活の連絡先

- sf_kogakuin@yahoo.co.jp



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会				・夏コミケ ・夏合宿	
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
・八王子祭	・新宿祭	・冬コミケ ・忘年会		・冬合宿	・追い出しコンパ

Q & A

Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
できます。大体9割くらいです。

Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
基本的なことは何でも教えます！

Q3 負担する出費は？
2000円(1年はタダ)

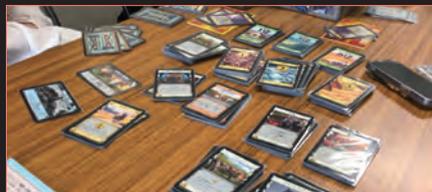
Q4 受賞履歴・実績 令和元年日本SF大会おぼろげ絵画教室
グランドチャンピオン(に選ばれた人がいます)

Q5 学生生活に占める割合は？
学業：7 パイト：2 部活：1

Q6 部活に入ってよかったことは？
OBさんとの交流があるので、いろいろな話ができる。

Q7 途中から入部しても大丈夫？
全然大丈夫です！

Q8 やりがいは？
自分の作品が冊子になる。





奇想天外

Message

私たち音楽部は毎月1度あるライブに向けて、バンドメンバーと練習を行っています。演奏される曲のジャンルは多種多様で毎回新たな曲に出会えるようなライブになっています。また、大学内でのライブは自分たちで準備をするのが特徴で、自分たちで機材の運搬、音響や照明の設営を行って、ライブをするだけでなく、さらにライブや音楽への理解を深めることができます。夏には合宿を行ったり、文化祭でのライブも楽しいので、ぜひ遊びに来てください!!



- 部長 大貫 裕翔
- 顧問 菱田 博俊

SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会 ・新入生歓迎ライブ	・楽器講習会 ・ライブ	・1年生ライブ	・ライブ	・ライブ ・合宿	・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
・ライブ	・新宿祭	・ライブ		・ライブ	・卒業ライブ



一番力を入れているイベント

- 八王子祭でのライブ演奏
- 夏合宿

活動曜日

- 月曜日～日曜日 不定期に練習
- バンドごとの練習日程なので基本は週1日です

部活の連絡先

- s223017@g.kogakuin.jp

Q & A

q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
毎年、入部者の大半が初心者です。割合としては大体70%程かと思えます。

q2 経験・知識で困ったときのサポートは？ 4,5月に楽器購入会や、楽器講習会を行います。他にも困ったことがあればすぐに相談できるような環境づくりを心がけています。

q3 負担する出費は？ 入部する際に4年分の部費として1万円が必要なのと、合宿に参加する場合は合宿費(約3万円)、楽器の貸し出しはしていないので自分で購入していただくため、楽器代が必要になります。値段はピンキリです。

q4 受賞履歴、実績
.....

q5 学生生活に占める割合は？
各々ですが平均としては30%程ではないでしょうか。

q6 部活に入ってよかったことは？
初めて友達ができました！

q7 途中から入部しても大丈夫？
ぜひ！ 毎年途中入部者が多く入っています。

q8 やりがいは？
練習したものを人に見せられる喜びです。





音楽と仲間で青春を奏でる場所

Message

KPFR部はいろいろな大学の軽音サークルや部活と連携しながら様々な場所でライブを行う部活です。みんなそれぞれ好きな音楽があっていろいろなジャンルの音楽をやっていて、音楽とかバンドとかわからなくてもきっと好きな音楽が見つかります！そして同じものを好きな仲間と一緒に楽しい部活を作っていきます！休部明けはまだ規模も小さいですが少しでも興味があったら見学からでも来てみてください！



- 部長 野々村 拓磨
- 顧問 岡本 信彦

一番力を入れているイベント

- 他校のサークルとの合同ライブ
 - 学祭でのライブ

活動曜日

- 不定期に活動

部活の連絡先

- インスタグラム:kougakuin_kpfr
- X:@kougakuin_KPFR



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新生歓迎ライブ		・他大学との合同ライブ		・他大学との合同ライブ	・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭	・他大学との合同ライブ	・冬合宿	・他大学との合同ライブ	

Q & A

Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
もちろんです。3割ほどが初心者です。

Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
いつでも先輩に相談してください。

Q3 負担する出費は？
楽器など個人機材と部費です。

Q4 受賞履歴・実績
.....

Q5 学生生活に占める割合は？
個人、バンドごとに自由に練習できるので人それぞれですね。

Q6 部活に入ってよかったことは？
同じ大学でも他大学でも友達ができます。

Q7 途中から入部しても大丈夫？
いつでも大歓迎です。

Q8 やりがいは？
ライブ演奏では他では得られない満足感、達成感を得られます。





自由、緩い、でも活発的な人が多い

Message

自然科学研究部は、気象、生物、天文および鉱物の分野を中心に活動を行っています。気象分野はラジオなどを聞きながら天気図の作成、生物分野は裏山などで昆虫採集とそれの標本化やホテル観測、天文分野は天体写真の撮影や変光星の測光観測を行い、鉱物分野は鉱石を削りプレパラートに加工し、顕微鏡による観察を行っています。その研究成果を八王子祭、新宿祭、理科教室などを通じて、地域の人々に科学の楽しさを伝え、活動によって自然科学の理解を深めていきます。活動日は月1程度で、フィールドワークを中心に行うので自然の空気を吸って気分良く活動が出来ます。ここだけの話、人柄が良い人しか集まらないので居心地が良いです(前部長)。



- 部長 高橋 考樹
- 顧問 武藤 恭之

SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新歓	・ガサガサ	・蛍観察	・未定	・合宿	・未定
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
・未定	・未定	・未定	・未定	・未定	



一番力を入れているイベント

- 一番初めに行うガサガサ (自然研の恒例行事で川に生息する生物を観察)

活動曜日

- 主に土曜日・日曜日

部活の連絡先

- s223053@ns.kogakuin.ac.jp

Q & A

- | | |
|---|---|
| <p>Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
各々知識が偏っています。ある分野では大多数が初心者になるので安心です。</p> | <p>Q5 学生生活に占める割合は？
学生生活：部活 = 9 : 1</p> |
| <p>Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
特筆した人が助けてくれます。勉強するのも楽しいです。</p> | <p>Q6 部活に入ってよかったことは？
人の温もりと人生に良い影響を与えてくれた(前部長)。</p> |
| <p>Q3 負担する出費は？
基本部費から出ます。多くても年1万円以下です。</p> | <p>Q7 途中から入部しても大丈夫？
ガサガサやりたければ、四月中に参加することをお勧めします。</p> |
| <p>Q4 受賞履歴、実績
.....</p> | <p>Q8 やりがいは？
練習がある部活の方がやりがいがあります。しかし、無いわけではありません。</p> |





写真の面白さを知ることができる部活

Message

私たち写真部では、月1回程度の撮影会を中心に活動を行っています。撮影会は月1回程度なので、他の活動と掛け持ちすることも可能です。昨年度は公園や動物園などで思い思いの写真をとってもらいました。また、学祭では、自分の撮った写真を展示することができます。部員の多くは初心者ですが、先輩が丁寧にアドバイスをくれるので安心して参加頂けます。初心者から腕に自信のある方まで、写真に興味のある方は是非来てください！



● 部長 真船 大成
● 顧問 中島 智章

一番力を入れているイベント

- 撮影会

活動曜日

- 日曜日
- 撮影会(月1回程度)

部活の連絡先

- kogakuin.photo@gmail.com



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生 歓迎撮影会 (多摩動物公園)	・撮影会 (旧古賀庭園)	・撮影会 (飛鳥山公園)	・撮影会 (葛西臨海水族園)		・撮影会 (浜離宮恩賜庭園) ・八王子祭展示
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
・撮影会 (昭和記念公園)	・撮影会(高尾山) ・新宿祭展示	・撮影会 (イルミネーション)	・撮影会 (江戸東京 たてもの園)	・撮影会(お台場)	・撮影会(浅草)

Q & A

- q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
新入部員の多くは初心者の方なので、どなたでも気軽に参加できます。また、カメラの貸し出しも行っているため、機材の心配もありません。
- q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
先輩からのアドバイスを受けることができるほか、カメラの講習会を行っています。
- q3 負担する出費は？ 部費は初年度5000円、二年目以降は3000円です(昨年度の場合)。カメラを購入する場合、機種や状態により2万円～20万円ほどかかります。
- q4 受賞履歴・実績
.....
- q5 学生生活に占める割合は？
部活1割
- q6 部活に入ってよかったことは？
学科を問わず、先輩や後輩との交流ができたこと、また、カメラに関するマニアックな話ができたとのことです。
- q7 途中から入部しても大丈夫？
大丈夫です。主な活動は月一回の撮影会なので、途中入部も大歓迎です。
- q8 やりがいは？
新入部員の方が写真に興味を持ってくれた時です。



吹奏楽部



Message

こんにちは、吹奏楽部です。吹奏楽部は現在40人ほどで活動しています。本番は、学祭での特設ステージでの演奏の他に、外部のホールを借りて演奏会を行っています。演奏面だけでなく、運営面も自分たちで考えて行っていくので大変ですが、みんな仲良く楽しく練習しています。初心者の方も経験者の方も音楽が好きな方は誰でも大歓迎です！

音楽でみんなと一つに。



- 部長 外間 あかり
- 顧問 野澤 康

SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会					・サマーコンサート ・八王子祭 特設ステージ
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭 特設ステージ				・定期演奏会



一番力を入れているイベント

- 9月のサマーコンサート
- 3月の定期演奏会

活動曜日

- 月・木・金曜日 練習18:30~20:00
@八王子キャンパス部室棟会議室

部活の連絡先

- kogakuin.kuwo@gmail.com

Q & A

- | | |
|--|---|
| <p>q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
ほとんどが経験者ですが、初心者も大歓迎です。</p> | <p>q5 学生生活に占める割合は？
勉強：4 部活：3 バイト：3</p> |
| <p>q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
みんな優しく対応してくれます。</p> | <p>q6 部活に入ってよかったことは？ 自分たちで考えて部活を作るので、自主性が身に付きます。また、外部の方とのやり取りも多いので、将来に役立つ経験ができます。</p> |
| <p>q3 負担する出費は？
部費が年1万円です。</p> | <p>q7 途中から入部しても大丈夫？
大歓迎です。</p> |
| <p>q4 受賞履歴、実績
.....</p> | <p>q8 やりがいは？
とてもあります。</p> |



鉄道研究部



鉄道好きで何が悪い！

Message

鉄道研究部は、様々なイベントを通して鉄道の楽しさや面白さを発信しています。年間を通してジオラマの製作やNゲージ鉄道模型の車両製作、部誌の製作などを行っています。また、毎年GWには長野県上田市で開催される「上田こども夢フェスタ」に出展しています。この他、八王子祭・新宿祭では鉄道模型の走行展示や新たな試みとして部員から集めた写真で写真展を行っています。



- 部長 石井 晴起
- 顧問 高木 亮

一番力を入れているイベント

- 毎年GWに長野県上田市で行われる「上田こども夢フェスタ」
- 八王子祭・新宿祭 ● てっけんサミット

活動曜日

- 月曜日～金曜日 平日活動
- 日曜日 休日活動

部活の連絡先

- kogakuin.tekken@gmail.com

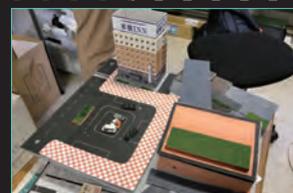
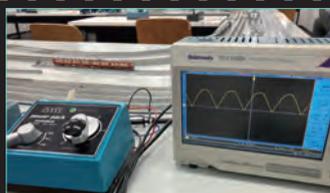


SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生勧誘			・新入生歓迎会		・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭			・新入生歓迎会 (2回目)	

Q & A

- q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
鉄道の知識がない方でも大歓迎です。特にジオラマに興味がある方の加入は大歓迎です。
- q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
部員同士の会話の中で自然と知識がついていくと思います。
- q3 負担する出費は？
特になし
- q4 受賞履歴・実績
.....
- q5 学生生活に占める割合は？ 1割 参加必須の活動は無いので、時々参加していただけるだけでも構いません。
- q6 部活に入ってよかったことは？
イベントで多くの方とお話する機会があり、時には新しい鉄道の知識を得ることもできる。
- q7 途中から入部しても大丈夫？
大丈夫です！
- q8 やりがいは？ とてもあります。
イベントで子供達の笑顔を見た時はとてもうれしいです。





Message 「趣味を広げることができる部活」です！

電子技術研究部は、主にPAと電子工作、PCの三つの活動を行っている部活です。PAは、スピーカーやミキサーを用いた音響活動を行っています。八王子祭が最も大きなイベントで、他にも団体から依頼を受けオペレーションをします。電子工作は毎年新宿祭に向け、部員各自で電子工作などの制作物を作ります。PCは現在あまり活動していませんが、プログラミングなどの活動をしています。どれも無理のないペースで活動できます！

- 部長 国仲 信介
- 顧問 本田 徹

SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会 ・部活動説明会	・はんだ付け講習会 ・プレ八王子祭	・秋葉原巡り	・(七夕祭)	・八王子祭 リハーサル	・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭	・(クリスマス会)			



一番力を入れているイベント

- 八王子祭でのPA・新宿祭での電子工作展示

活動曜日

- 決まった活動曜日はなく、PAは団体からの依頼、電子工作は各自で活動を行っています。

部活の連絡先

- X(旧Twitter) https://x.com/kogakuin_denken
- Instagram https://www.instagram.com/kute_denken?igsh=Y2Frbj11dnA5cHlw

Q & A

- | | |
|--|---|
| <p>Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
初心者 大歓迎です！
新入生の半数以上がPA・電子工作未経験者です！</p> | <p>Q5 学生生活に占める割合は？
学業や私生活に支障が出ない程度に活動できます。</p> |
| <p>Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
部の先輩やOBからも手厚くサポートします。</p> | <p>Q6 部活に入ってよかったことは？
自分の趣味を部活動として上げられることです。</p> |
| <p>Q3 負担する出費は？
原則として、部員による出費はありません。</p> | <p>Q7 途中から入部しても大丈夫？
途中入部・二年生以上の方の入部でも大丈夫です！</p> |
| <p>Q4 受賞履歴、実績
八王子祭をはじめ各学内イベントのPAなど</p> | <p>Q8 やりがいは？
制作物が完成した時やイベントでのPAオペレートにやりがいを感じます！</p> |



ハイキング部



とてもアットホームで自由です!

Message

ハイキング部は部員のほとんどが初心者です。登山に自信が無い方でも気軽に参加することができます。また、参加は自由なので、課題が忙しい時などは参加しないなど、個人の都合に合わせて参加を選択することができます。ハイキング部では今後、八王子周辺以外の活動も増やしていくので(箱根、筑波など)、ますます魅力が増していきます。最近家に引きこもりがちのあなた、一度ハイキング部の活動に参加してみませんか?



- 部長 曾根 瑠太
- 顧問 藤井 絢子

一番力を入れているイベント

● 活動回数を増やすことに力を入れています。また、今までに行ったことのない新しい山に登ることを今年に特に力を入れています。

活動曜日

- 基本的に月1 or 2です

部活の連絡先

● Instagram: https://www.instagram.com/hiking_kogakuin/
 X: twitter.com/hiking_kogakuin

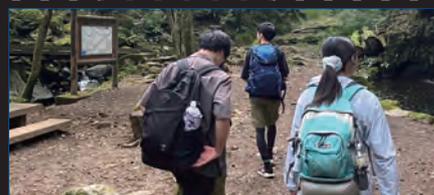


SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎登山 (高尾山)	・城山登山	・御嶽山登山		・箱根湯本登山 (>台風で延期日含む、全日程延期)	・箱根湯本登山 (>雨天で延期 29日に箱根湯本周辺で実施予定)
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
・低山登山	・低山登山	・低山登山	・初詣登山		

Q & A

- Q1 初心者でもできますか? また、初心者の割合は? できます。9割以上初心者です。
- Q2 経験・知識で困ったときのサポートは? 部長が全力でサポートします。
- Q3 負担する出費は? 八王子 or 新宿からの交通費は全額部で負担します。
- Q4 受賞履歴・実績
- Q5 学生生活に占める割合は? 2割もないと思います。
- Q6 部活に入ってよかったことは? 外に出る機会が増えたことや、他の学部の人と交流出来たことです。
- Q7 途中から入部しても大丈夫? 全然大丈夫です!! 歓迎です!
- Q8 やりがいは? 頂上に着いた時もちろん達成感を感じますが、意外と日が経った後に感じる人が多いです。





自由な作業場



Message

美術部の活動は、学校の授業のように堅苦しいものではありません。各々が作りたいものを作るそんな作業の場を理想としています。人と喋りながら制作したい人、絵とか描いてみたいけど一人でやるのは嫌だという人や他人の意見が欲しいという人に向いている部活だと思います。もちろん人付き合いは苦手だけど、展示の場が欲しいという人にもおすすめです。

- 部長 近藤 開俐
- 顧問 市原 恭代

SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
					・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭			・合宿	・デザインフェスタ ギャラリー展示



一番力を入れているイベント

- 八王子祭、新宿祭

活動曜日

- 水曜日・金曜日
17:30～ 絵画室

部活の連絡先

- bijutsuishobu@gmail.com

Q & A

- Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？ 初心者でも楽しめるように気になることがあったら教えます。でもそこまでがちな部活ではないので、正直上手さは気にしません。初心者の割合は7割くらいですかね。
- Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？ 教えられることはちゃんと責任をもって教えます。けど専門ではないので答えられないところは一緒に調べたり、考えたりします。
- Q3 負担する出費は？ 特にありません。逆に画材を買いたいときは部費で買います。
- Q4 受賞履歴、実績
.....
- Q5 学生生活に占める割合は？
単位：6 部活：2 バイト：2。 来たい時に来て活動する。
- Q6 部活に入ってからよかったことは？
喋る時間が増えたことと、意見をもらえること。
- Q7 途中から入部しても大丈夫？
部長も途中から入ったので問題なし！
- Q8 やりがいは？
ちゃんと作品が形に残ること。





人に笑顔をお届けするエンターテインメント！ Message

人を笑顔にするのはお好きですか？マジック・ジャグリングを通じ、人前で堂々と自分を表現することで、見ている人の前で軌跡を起こします。プロの外部講師の指導のもと自分の技に磨きをかけ、人に驚き・笑顔・感動を与えるエンターテインメントを創り上げていきます。部員同士の交流も深く、明るい雰囲気でも活動しています。スタートラインはみんな同じです。私たちと大学生活で新しいことに挑戦してみませんか？



● 部長 手塚 駿
● 顧問 山口 要二

一番力を入れているイベント

- 年始に行われるステージ発表会

活動曜日

- 月曜日～金曜日(17:30～21:00)
*この時間で平日週2～3日、1・2年生の集まりやすい曜日に活動しています。

部活の連絡先

- X(旧Twitter)ID @kogakuin_magic



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会	・学生天国	・買い出し	・サロン発表会	・合宿	・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭			・ステージ発表会	・春合宿

Q & A

- Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
もちろん！ 9割が初心者で、たまに経験者が現れます。
- Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
先輩、プロの講師がサポートします。
- Q3 負担する出費は？
基本学校から支給される部費で活動を行えます。
- Q4 受賞履歴・実績
ハリウッドマジックキャッスルのメンバーを輩出!!
- Q5 学生生活に占める割合は？
自由で構いません。
- Q6 部活に入ってよかったことは？
人前で堂々と発表できるようになったこと。
- Q7 途中から入部しても大丈夫？
大歓迎です！
- Q8 やりがいい？
目の前で人の笑顔が見られることです。





Message マイペースかつ和気あいあいと絵を描ける！

マンガ研究会は、それぞれの部員が作品を制作してそれらを発表・展示したり、本やグッズにしたりする部活です。部員はそれぞれが自由にイラストを制作し、週1回の部会でそれらを発表します。また、コミックマーケット用の漫画を描き、それらを部誌として完成させます。そのほかにも、夏季休暇やGWで学内や外部の施設に宿泊して作品を制作する合宿や、日々の部会や合宿などの製作物を新宿祭や八王子祭に展示します。部員は自由に作品を作り、時には作品制作のアドバイスやアイデアを他部員から受け取ることができます。



- 部長 古川 直毅
- 顧問 小麥 真也

SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会 ・お試し部会 (仮入部)	・新歓合宿 ・部員の自己紹介紙 「すがいきん」の製作	・新八合同交流会 「とんちんかん」	・夏コミ用マンガ 締め切り	・コミケ(夏) ・夏合宿	・八王子祭準備
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
・八王子祭 ・新宿祭準備	・新宿祭 ・OB,OG会 ・次期役員決め	・冬コミ締め切り ・コミケ(冬)	・イラスト本製作	・新入生歓迎会準備 ・卒業生追い出し コンパ	・新入生歓迎会 準備



一番力を入れているイベント

- 夏・冬2度のコミックマーケットへの参加
- 八王子祭・新宿祭の展示

活動曜日

- 火曜日

部会(17:30~)@八王子キャンパス1E-206

部活の連絡先

- pensuke2580@gmail.com

Q & A

- Q1** 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
初心者も大歓迎！ 部員の大半が入部時は初心者です！

Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
先輩や他部員が相談に乗ったりアドバイスしたりします！

Q3 負担する出費は？
合宿や各々人の道具以外は負担ナシです！

Q4 受賞履歴、実績
.....

Q5 学生生活に占める割合は？
生活の合間で作品を制作するため、部員ごとに異なります！

Q6 部活に入ってよかったことは？ 絵を描いた後にリアクションが得られる貴重な場所を得られました！

Q7 途中から入部しても大丈夫？
大歓迎です！ 24年度部長は途中入部でした！

Q8 やりがいは？
自分の作品へのリアクションが得られるので、とても大きいです！



マンドリンクラブ



部活のオアシス

私たちマンドリンクラブは、主に春と冬に行われる2回の演奏会に向けて活動しています。日々の活動では基本的に平日1日と日曜日に活動しており、マンドリン、クラシックギター、コントラバスなど5つの楽器を使って演奏しています。部員の約8割が初心者なので、大学から音楽を始めてみたいという方にピッタリです。春には他大学との合同演奏会を行うため、学内外問わず交流ができます。大学から何か新しいことを始めてみたいと思っいる方、ぜひお待ちしております！

Message



- 部長 長藤 凛
- 顧問 星 卓志

一番力を入れているイベント

- 定期演奏会

活動曜日

- 日曜日：全体練習
- 火・水・金曜日：パート練習、個人練習

部活の連絡先

- kmcmandolin@gmail.com



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会	・他大学との合同演奏会 ・親睦会				・夏合宿
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭	・定期演奏会			

Q & A



Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
初心者大歓迎です！ 部員の約8割が初心者から始めます。

Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
1からお教えします!!

Q3 負担する出費は？
主に弦代など。おおよそ3000円ほど(パートによって異なる)

Q4 受賞履歴・実績 第67回定期演奏会、工学院大学・東京家政大学・法政大学工学部・武蔵野大学 ジョイントコンサート

Q5 学生生活に占める割合は？
学業：4 部活：1 バイト：1 私生活：4

Q6 部活に入ってよかったことは？ 楽譜が読めるようになったこと、他大学の友達を作ることができたことです。

Q7 途中から入部しても大丈夫？ 大丈夫ですが、時期次第では定期演奏会に参加できないかもしれません。

Q8 やりがいは？
曲を完成させたときの一体感です。



部活動名簿

部活名	顧問	部長	連絡先
SF研究会	吉田 司雄	盛田 一希	sf_kogakuin@yahoo.co.jp
音楽部	菱田 博俊	大貫 裕翔	s223017@g.kogakuin.jp
K.P.F.R部	岡本 信彦	野々村 拓磨	Instagram kougakuin_kpfr X @kogakuin_KPFR
自然科学研究部	武藤 恭之	高橋 考樹	s223053@ns.kogakuin.ac.jp
写真部	中島 智章	真船 大成	kogakuin.photo@gmail.com
吹奏楽部	野澤 康	外間 あかり	kogakuin.kuwo@gmail.com
鉄道研究部	高木 亮	石井 晴起	kogakuin.tekken@gmail.com
電子技術研究部	本田 徹	国仲 信介	X(旧Twitter) https://x.com/kogakuin_denken Instagram https://www.instagram.com/kute_denken?igsh=Y2Frj11dnA5cHlw
ハイキング部	藤井 絢子	曾根 瑠太	Instagram https://www.instagram.com/hiking_kogakuin/ X twitter.com/hiking_kogakuin
美術意匠部	市原 恭代	近藤 開俐	bijutsuishobu@gmail.com
マジシャンズ・ソサエティ	山口 要二	手塚 駿	X(旧Twitter)ID @kogakuin_magic
マンガ研究会	小麥 真也	古川 直毅	pensuke2580@gmail.com
マンドリンクラブ	星 卓志	長藤 凜	kmcmandolin@gmail.com

CAMPUS MAP

新宿キャンパス

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1丁目24番2号

- JR「新宿駅」下車、西口より徒歩5分
- 京王線、小田急線、地下鉄各線「新宿駅」下車、徒歩5分
- 都営大江戸線「都庁前駅」下車、徒歩3分
- 西武新宿線「西武新宿駅」下車、徒歩10分



屋上	
■ 会議室/校友会事務局/学生相談室	28F
■ 学部サテライト事務局27(教育推進機構)/研究室	27F
研究室/大学院生室/学習ラウンジ	26F
■ 学部サテライト事務局25(建築学部)/研究室/大学院生室/学習ラウンジ	25F
研究室/大学院生室/学習ラウンジ	24F
■ 学部サテライト事務局23(情報学部)/研究室/学習ラウンジ	23F
研究室/大学院生室	22F
測定室/大学院生室/学習ラウンジ/会議室	21F
研究室/測定室/学習ラウンジ/会議室	20F
■ 学部サテライト事務局19(先進工学部)/研究室/演習室/実験室/大学院生室/学習ラウンジ	19F
研究室/学習ラウンジ	18F
■ 学部サテライト事務局17(工学部)/研究室/大学院生室/学習ラウンジ	17F
■ 研究室/工手の泉(ICTサービス)/学習ラウンジ	16F
■ 研究室/学習ラウンジ	15F
■ 工手の泉(ICTサービス)/事務局	14F
■ 法人事務室	13F
■ 学生センター	12F
■ アドミッションセンター/教室/健康相談室/グローバル事業部	11F
教室/CAD室/製図室/工手の泉(ICTサービス)	10F
■ 建築設計室	9F
■ 教室	8F
■ 教室/女子学生控室	7F
■ 教室	6F
■ 教室	5F
■ 大学院教室	4F
■ アーバンテックホール	3F
■ 就職キャリア支援センター	2F
■ 1F アトリウム	1F
■ セブンイレブン	
■ ラーニングcommons B-ICHI 実験室	B1F
■ 体育室 実験室	B2F
	B3F-B6F

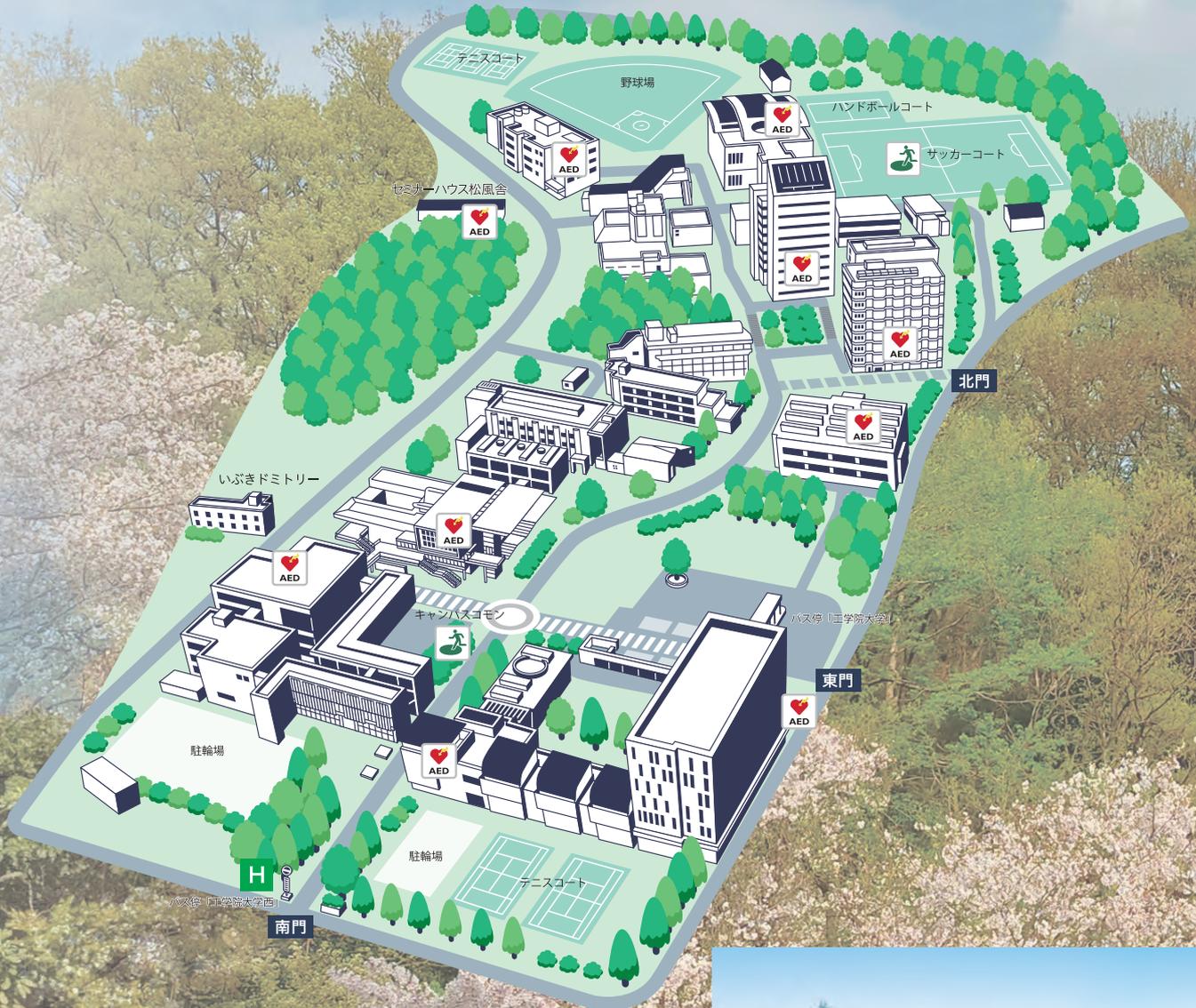
■ 研究室	8F
■ 演習室	7F
■ 6F	連絡通路
■ 5F	工事中 (2025年4月~10月末予定)
■ 4F	
■ 3F	工手の泉 (ICTサービス/ライブラリサービス)
■ 2F	
■ 1F	アトリウム

CAMPUS MAP

八王子キャンパス

〒192-0015 東京都八王子市中野町2665番地1

- JR(中央線・横浜線・八高線)「八王子駅」下車、北口バス乗り場(15)または(6)
- 京王線「京王八王子駅」下車、バス乗り場(3)より西東京バス20分「工学院大学前」または「工学院大学西」下車
- JR・西武拝島駅、南口バス乗り場(3)より西東京バス25分・「工学院大学」下車



1号館 創立125周年総合教育棟

編集後記

皆さんこんにちは。2024年度文化会です。このたび、劇躍第53号を手にとっていただき、ありがとうございます。

今年度の八王子祭は9月という例年より早い、残暑の中での開催となりましたが暑さに負けず大盛況の学園祭となりました。八王子、新宿ともに学園祭では多くの学生の活躍を感じられたと思います。

そして今年度の激躍には「映画」というテーマを設けており、そんな学生たちの活躍を映画の1シーンのように紹介したいという思いからデザインにも力を注ぎました。

部活動以外にも委員会活動や学園祭、交友関係など学生生活で経験できることはたくさんあります。そんな刺激的な毎日を送れるよう、この劇躍の中の1シーンが皆さんにとって新たな一歩を踏み出すきっかけになれば幸いです。

最後になりましたが、本誌への寄稿並びにご協力くださいました本学学長を始め、諸先生、各部の顧問・部員の皆様、学生支援課の方々、文化会役員の方々に御礼と感謝申し上げ、編集後記とさせていただきます。

発行責任者 幸崎 あずみ

発行補佐 坂田 裕香



工学院大学文化会

<https://www.kogakuin.ac.jp/student/activities/culture.html>

激躍 vol.53

●発行 2025年3月20日

●発行者 工学院大学 文化会

TEL.03-3348-9663

〒163-8677 東京新宿区西新宿 1-24-2

●発行責任者 工学院大学 文化会 幸崎 あずみ

●印刷所 NPC 日本印刷株式会社

に準じる。

第八章 附則

第三十五条 罰則

加盟団体各部または会員が本会則に違反した場合、もしくは本会の名誉を著しく毀損した場合は役員会がこれを除名または懲戒することができる。

総括、方針、決算、および予算案については下記の罰則が適用される。

期日までに総括を提出しない部は、前年度の活動を行わなかったものとし、前年度の予算を全額文化会に返還しなければならぬ。前年度の予算の返還を行った後、方針を提出するまで部室の使用および器材の使用を禁止する。

なお、次年度の予算を返還に割り当てることも可能である。期日までに方針を提出しない部は、次年度の活動を休止するものとし、次年度は休部として、扱うものとする。

期日までに決算を提出しない部は、前年度の予算を使用しなかったものとし、前年度の予算を全額文化会に返還しなければならぬ。

期日までに予算案を提出しない部は、次年度は文化会からの予算を必要としないものとし、予算を配布しないものとする。

また、参加団体会議、予算会議、連絡会に欠席がある場合は、予算の削減等を行う。

第三十六条 会則改正

本会則の改正は役員会議総会会議で行う。会則の改正は文化会に所属する者が、文化会に改正草案を提出し、上記の場で審議、承認を行うものとする。会則の改正には文化会長、副会長(予算に関する場合は会計も含む)、各部の代表者の三分の二の出席を必要とし、承認には全議決権の三分の二の賛成が必要である。議決権は各部の代表者が有するものとする。

ただし、文化会会長、副会長(予算に関する場合は会計も含む)は合議により、拒否権を行使し、その承認を否決することができる。拒否権を行使した草案については、文化会が改正草案を提出し、再度審議するものとする。

第三十七条 同好会規約

同好会は各部と同等の扱いを受ける。また、同好会規約は本会則に基づき別に定める。

工学院大学同好会規約

(平成26年6月改正)

第一条 規定

本会は工学院大学文化会則に基づき本会則を規定する。

第二条 登録

本会に加盟する同好会は登録にあたり下記条件をすべて満たす必要がある。

- 一、部員数が学部生十名以上であること。
- 二、部長、会計がいること。
- 三、役員会会議に於いて代表者による同好会の活動方針を説明し、三分の二以上の賛成を得ること。

第三条 昇格

同好会から部への昇格は、原則として次の条件をすべて満たすことを必要とし、自治委員会に於いてこれを決定する。

- 一、文化会での活動年数が二年以上であること。
- 二、顧問がいること。
- 三、部員数が第一登録で十名以上であり、各学年(一〜三年)二名以上在籍していること。
- 四、部長、会計、および支部長がいること。

五、役員会会議および自治委員会に於いて代表者による同好会の活動方針を説明し、三分の二以上の賛成を得ること。原則として上記条件をすべて満たすことが必要であるが文化会および自治委員会の審議により、上記の条件をすべて満たしていなくても特別に部への昇格を認めることがある。

第四条 廃部

以下のような場合、その同好会は自治委員会、役員会議をもって廃部、除名、懲戒を言い渡される。

- 一、文化会に廃部届けを提出し、文化会がそれを受理した時。
- 二、一年から三年の部員数が零となった時。
- 三、文化会がその活動を、同好会として存続させるに不相当と判断した時。

第五条 連絡会

各部、同好会への連絡のため、本部および支部にて連絡会を週一回以上行うものとする。

一、(本部連絡会)

同好会部長は文化会本部の定める曜日に行われる本部連絡会に参加しなければならない。

二、(支部連絡会)

同好会支部長は文化会支部の定める曜日に行われる支部連絡会に参加しなければならない。

三、(代理)

本条第一項および第二項に定める連絡会に万一参加できない場合に限り代理を認める。

第十九条(予算会議)

本会議は各部の委員他一名(会計)および本部役員により構成される。

第二十条(委任状)

第四章に定められた各会議における委任状はそれぞれの議決に従うものとし、議決権を有しなす。

第二十一条(連絡会)

各部への連絡のため、本部および支部にて連絡会を週一回以上行なうものとする。

一、(本部連絡会)

各部部长は文化会本部の定める曜日に行なわれる本部連絡会に参加しなければならない。

二、(支部連絡会)

各支部長は文化会支部の定める曜日に行なわれる支部連絡会に参加しなければならない。

三、(代理)

本条第一項および第二項に定める連絡会に万一参加できない場合に限り代理を認める。但し、第九条第一項および第二項が定める本会本部役員および支部役員は代理の対象として認めない。

第五章 予算

第二十二条(予算および予算案)

本会の予算は工学院大学学生自治会予算およびその他をもってこれにあてる。なお、本会各部の部長は、その年度の予算案を文化会の定める期日までに提出しなければならない。なお、方針の提出のない部は、次年度の活動を行わないものとし、予算の受理を行わないものとする。

第二十三条(公議)

本会議は予算配分に当り、第十九条に定めるごとく予算会議を開く。その時期は役員会で決定する。

第二十四条(配分)

予算は本部および各部の見積り予算並びに前年度の活動状態を基として、予算会議において本部および各部への配分金額を審議し決定する。

第八章 会計

第二十五条(年度)

本会の会計年度は工学院大学学生自治会会計年度に準じる。

第二十六条(本部支出)

本会の本部費の支出は会長の承認を得なければならない。但し特例の支出を要する時は役員会の承認を得なければならない。

第二十七条(会計報告)

本部は各部に対し年一度以上の会計報告を行わせる。なお、年度末には前年度の全ての予算の使途、使用金額を報告しなければならない。

なお、総括の提出のない部は、前年度の活動を行わなかったものとし、決算の受理を行わないものとする。

第七章 団体

第二十八条(加盟団体の義務)

本会加盟の団体は第四条に掲げる目的に則った活動を行い、下記条件を満たす義務がある。

- 一、一定の明確な目的をもつこと。
- 二、目的を達成するための団体組織を有すること。

第二十九条(自治)

本会各部の自治は各部で行い、部長、会計、支部長は必ず一人ずつ置くこととする。但し、部長および支部長については下記の条件を設けることとする。

一、(部長)

部長は、工学院大学に在籍し、原則として新宿に通う三年生とする。

二、(支部長)

支部長は、工学院大学に在籍し、八王子に通う一、二年生とする。なお、兼部したものが二つ以上の部長を兼ねることとはできない。

第三十条(報告)

本会各部の部長はその年度の活動方針および行事予定を文化会の定める期日までに提出しなければならない。

第三十一条(特別行事)

各部の部長は特別の行事を企画した時は原則としてその一五日前に企画内容を本会会長に申し出、許可を受けなければならない。

第三十二条(活動報告)

各部部长は本部に活動経過報告を年一度以上行わなければならない。また年度末には前年度の活動全般の報告を行わなければならない。

これを総括とし、文化会の定める期日までに提出しなければならない。

第三十三条(休部)

休部は下記条件のいずれかを満たした時成立するものとする。

一、文化会に休部届けを提出し、文化会が受理した時。

二、文化会の定める期日までに方針を提出しなかった時。

三、一年から三年の部員数が零となった時。

四、文化会がその活動を、部として存続させるに不相当と判断した時。休部は原則として一年間とし、顧問の希望により最長三年まで延長することが出来る。期限が過ぎても部として復帰しないときは、廃部とする。部として復帰するには下記条件を全て満たすことが必要である。

一、文化会に次年度の方針を期日までに提出すること。

二、顧問がいること。

三、部員数が第一登録で一〇名以上いること。

四、部長、会計、および支部長がいること。ただし、文化会の審査により、上記の条件を満たさなくとも特別に部への復帰を認めるときがある。休部をする部は前年度の総括、決算を提出し文化会の定める期日までに部室の返還を行わなければならない。なお、期日以降部室に放置してあるものは、文化会に所有権を譲渡したものとし、文化会がその処分を行うものとする。

第三十四条(廃部)

廃部は下記条件のいずれかを満たした時成立するものとする。

一、文化会に廃部届けを提出し、文化会がそれを受理した時。

二、休部状態が期日以上となった時。

三、文化会がその活動が、部として存続させるに不相当であると判断した時。廃部をする時は、前年度の総括、決算を提出し、文化会の定める期日までに部室の返還を行わなければならない。なお、期日以降に部室に放置してあるものは文化会に所有権を譲渡したものとし、文化会がその処分を行うものとする。

なお、一度廃部を行った部は、以後同一の名前で文化会に登録を行っても同好会扱いとなり、部への昇格は同好会の項

工学院大学文化会会則

(平成26年6月改正)

第一章 総則

第一条(規定)

本会は工学院大学学生自治会会則に基づき本会則を規定する。

第二条(名称)

本会は工学院大学文化会と称する。

第三条(設置)

本会は本部および支部を設置する。

一、本会は本部を新宿区西新宿二丁目二四番一号工学院大学内文化会室に置く。

二、本会は支部を都下八王子市中野町二六五―一工学院大学八王子校舎内文化会室に置く。

第四条(目的)

本会は工学院大学生として真理の探究の心をもって文化会活動を活発にし、ひいては、会の文化創造に寄与することを目的とする。

第五条(活動)

本会は第四条に規定された目的達成のために必要な活動を行う。

第二章 組織

第六条(構成)

本会は本会が統括する団体をもって構成される。

第七条(会員)

本会は本会が統括する団体の構成員をもって本会員とする。構成員は本学学生および大院生とする。

第八条(委員)

本会委員とは本会が統括する各部署長をいう。

第九条(役員)

一、(本部役員)

本会は会長・副会長・渉外・会計・広報・庶務・書記の本部役員を置く。

二、(支部役員)

本会は支部会長・支部副会長・支部渉外・支部会計・支部広報・支部庶務・支部書記の支部役員を置く。

三、(他)

その他必要に応じて第一条による役員会で決定する。

四、(兼任)

役員は各部の委員と重複してはならない。

第一〇条(役員任免)

一、(告知)

本会は役員を選出に当たり、その内容を事前に全会員に知らしめなければならない。

二、(選出)

役員を選出は本会員中より立候補および推薦立候補した者を対象に次年度委員および議長を除く本部役員三名が無記名投票の多数決により決定するものとする。

但し、次年度委員不在の時は当年度委員がこれを行う。

三、(任期)

役員は任期は一カ年とし、原則として、二月一日より始まり一月二十一日に終わるものとする。

四、(解任)

役員に対する解任の請求は委員総数の三分の一以上の連署をもって会長に提出する。これにより会長は一〇日以内に役員会議を開き決議を行う。その結果三分の二以上の同意があった場合役員はその任を辞さなければならない。

五、(辞任)

役員は辞任は、これを役員会に提出し三分の二以上の同意をもって辞職することができる。

六、(補欠)

解任または辞任により役員の欠員が生じた場合、本会員中より立候補および推薦立候補した者を対象に役員会が多数決により後任を決定する。

第三章 機関

第一条(役員会)

本役員会は第八条および第九条第一項により定められた者により構成される本会の最高決議機関である。

第二条(総会)

本総会は第七条により定められた全会員により構成される本会の最高協議機関である。

第三条(本部役員会)

本部役員会は第九条第一項により定められた本部役員により構成される本会の最高執行機関である。

第四条(支部役員会)

支部役員会は第九条第二項により定められた支部役員により構成される本会の次席執行機関である。但し、支部役員会は本会の活動を八王子にて円滑に行うためである。

第五条(情報局)

本局は本会活動に必要な情報の収集および報道を行い、第四条に掲げる目的の達成に寄与する。

一、(構成)

本局は第九条により定められた本部役員の内、広報を局長とし、その他第二十五条第二項に定められた局員をもって構成される。

二、(局員およびその任免)

本局員は原則として本会が統括する各部に一名ずつ置かれ、その任免は各部がこれを行い、局長の承認をもって決定される。但し本局員は第九条による本部役員ではない。

第四章 会議

第一六条(役員会議)

一、本会議は本会会長が召集し全委員の三分の二以上の出席をもって成立する。但し、委任状は全出席数の四分の一以内で認める。

二、本会の議決権は各団体一名および本部の三名が有する。

三、本会議の議決は出席議決権数の三分の二をもって行われる。

四、本会議は毎月一回開くことを原則とする。但し必要に応じて会長がこれを召集できる。

五、本会議には本会各部の委員もしくはその代理人が必ず出席する。但し代理人出席の場合は事前に会長の許可を受けなければならない。本会議の議長は原則として副会長が行う。本会議は第一七条に基づき総会会議において協議された事項を全て審議しなければならない。

第一七条(総会会議)

一、本会議は本会会長が召集し、全委員の三分の二以上をもって成立する。

二、本会議は毎年一回前期に開くことを原則とする。

第一八条(本部役員会会議)

本会議は本会会長によって適宜召集され三分の二以上の出席をもって成立する。

声優トークショー

声優トークショーは、新宿祭の活性化のために文化会が主催するイベントである。昨年も例年通り、無事に新宿祭にて声優トークショーを実施することができた。そのため、引き続きを確実にを行い、昨年度までの反省を改善した上で、皆様が楽しめるイベントとして新宿祭の成功に寄与する。

毎年恒例となっている声優トークショーを今年度も引き継ぎ、警備を強化させ、観客の安全性を保ちつつ、皆様に楽しんでもらえるように努める。新宿祭は本部の役員が中心となって活動するが、来年度のために支部の役員にも仕事を割り振り、打ち合わせや情報共有をより濃く行う。



激躍の作成

激躍は各部活動や同好会の情報をまとめた会誌である。これは文化会OBや本学の学長、学生支援課の方、各部の代表から寄稿していただき作成する。激躍は新入生に配布される封筒に同封されることから、新入生



に文化会という組織を身近に感じてもらおう近道である。

以上を2025年度工学院大学文化会の方針とする。

2025年度 工学院大学文化会 活動方針

2025年度会長

石川 達一郎

1 存在意義

工学院大学文化会は、工学院大学の文化会所属の部員全員によって構成される団体であり、文化会役員は文化会所属の部活動から選出される。本会は文化会に所属する部活動がより円滑な活動を行う事が出来るよう補佐することを役割として存在している。加えて、文化会は学生団体の一機関としての役割も担い、他の委員会や大学当局とも協力して活動を行う。様々な団体間の橋渡しの役割を担い、工学院大学の部活動の更なる躍進に尽力する。

2 方針

工学院大学文化会の活動は年間を通じて文化会系部活動を促進し、文化会役員の質の高い文化創造活動の支援のために行う。また部活動間の連携をより深める事で、トラブルのない円滑な活動を行えるように努める。

文化会は平時の活動だけに留まらず、八王子祭・新宿祭の成功にも寄与する。

3 役員会

役員会は本部役員と各部長で構成される文化会の最高決議機関であり、文化会の問題点を指摘及び大学側への要望を討議する場である。

基本は役員のみでの参加とし、部長陣には学期ごとに数回参加して頂く。部長陣を集める日程を集中させることで、参加率を上げ、一つ一つの会議を濃い内容のものにしていくように心掛ける。

4 活動内容

連絡会議

連絡会議は文化会に所属する部活動への連絡を担う場であると同時に、文化会の部活動相互の活動を認識するための場である。

対面だけでなくオンラインも活用しつつ、連絡会議は本部・支部ともに不定期で開催し、必要な時に必要なだけ取り行う。また、不参加の文化会役員にも情報の共有を必ずしていくようにする。

文化会総会

文化会総会は文化会の最高協議機関であり、本年度予算や方針の承認を得る場である。同時に前年度の総括、決算報告の承認を得る場である。

出席率の高い総会を開催するため、今年度も日程の伝達を迅速に行う。また、委任状の回収の円滑さが不十分であったため、各団体の文化会役員を通じて、こまめに連絡を行うことで円滑に委任状の回収を行えるようにする。

4 活動内容

部長会議

部長会議は文化会に所属する部活動の代表者との対話の場であると同時に、部活動相互の活動を認識するための場である。

今年度は学生総会の前後に行い、必要な情報を十分に共有することができた。また、次年度以降も滞りなく開催するために引継ぎを行った。

文化会総会

文化会総会は文化会の最高協議機関であり、本年度予算の承認を得る場である。同時に前年度の決算報告への承認を得る場である。

今年度はオンラインと対面のハイブリットでの開催となった。昨年の反省を踏まえ、日程調整を迅速に行い、委任状の回収を Google Forms を用いる事で円滑に開催する運びとなった。次年度以降も円滑に開催するためには、今後も所属団体並びに文化会役員のご協力が必要である。

声優トークショー

声優トークショーは、新宿祭においてその活性化のため行う文化会が主催するイベントである。

今回のステージ企画では多くのご来場者に恵まれ、学内だけでなく学外からの聴衆も多く、新宿祭の集客に大きく貢献した。新宿祭は本部の役員が中心となって活動するが、来年度のためにも支部役員に段取りの引継ぎを行い、打ち合わせや情報共有をより綿密に行なった。

野菜バーゲン

野菜バーゲンは日常で接する機会が少ない地元住民の方々にも本学への親しみを持ってもらう事と、学生の皆様に文化会という団体をより認識して貰う事を目的としている。

今年度は例年とは八王子祭の時期が異なり、仕入れる青果物の品ぞろえも例年とは異なったが、来場者が多く2日目には完売し、問題なく企画を成功させることができた。

激躍の作成

激躍は各部活動や同好会の情報をまとめた会誌である。これは本学学長、学生支援課、各部の代表等から寄稿していただき作成する。激躍は新生生の目に触れる事が多いため、文化会という組織をより身近に感じてもらいやすいように尽力している。今年度も引き続き激躍の製作を行い、文化会全体の魅力を伝えられるような冊子の製作を目指した。

以上を2024年度工学院大学文化会の総括とする。



2024年度 工学院大学文化会 総括

工学院大学文化会

会長 神田 真智子

1 存在意義

工学院大学文化会は、工学院大学の文化会所属の部員全員によって構成される団体であり、文化会役員は文化会所属の部活動から選出される。本会は文化会に所属する部活動の円滑な活動のために存在している。文化会は学生団体の一機関としての役割も担っていることから、文化会の活動は他の委員会や大学当局とも協力して活動を行い、工学院大学の部活動をより円滑に行うことが出来るように努力する。

2 総括

年間を通じて文化会員の文化創造活動を高め、自治委員会の役員としての責務を果たすために活動を行った。また、常に先を見据えて行動することにより円滑に活動出来るようにした。

前年度までの活動を振り返り、八王子祭では野菜バーゲンの模擬店を出店、新宿祭では声優トークショーのステージ企画を開催し、学園祭の成功に寄与した。

3 役員会

役員会は本部役員と各部長で構成される文化会の最高決議機関であり、文化会の問題点を指摘及び大学側への要望を討議する場である。

今年度は昨年度同様に個別に連絡を取り合う形での連絡の強化に成功したため、引き続き綿密に行う事に尽力した。



好評を得た。また、文化会フェスティバルには今年がゲストとしてU事工事、ゆったり感、カナリヤ、デビットラムゼイを招き開催した。

平成23年

3月11日に発生した東日本大震災により入学式の縮小や文化活動の定年が懸念されたが、本部をはじめ各部とも今度の後半には従来の活動体制を取り戻した。また、恒例となっている新宿祭期間中の文化会フェスティバルでは、縄レジンジャー、サンドイッチマン、ジャングルボーボー、永野の有名タレントの出演、文化会所属サークルの協力、参加により盛況となった。また、新宿祭では「USBメモリ」等の販売、八王子では「野菜バーゲン」が例年同様実施され、好評を得る事が出来た。

平成24年

八王子祭で「野菜バーゲン」を行えなかった為、新宿祭での「メディアバーゲン」を外付けHDDや外部バッテリーなど最近のニーズに合わせて、より一層豪華な品揃えにして三日間行った。文化会フェスティバルではパフォーマーのMASTER、KAMIYAMA、張師、声優の門脇舞似、大橋歩夕を招く。

平成25年

文化会、体育会両委員会の同好会規則をすり合わせ、工学院大学での同好会設立までの流れを明文化することで工学院の課外活動の活性化のための土壌づくりを行う。

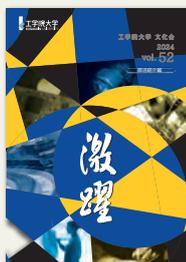
2020年東京にて第33回夏季オリンピック開催が決定し、景気の好転が見込めるとともに文化会内でもオリンピックに向けた活動についての話し合いの場が持たれた。

例年通り八王子祭・新宿祭での「野菜バーゲン」「メディアバーゲン」は盛況のうちに終了し、文化会フェスティバルでは明坂聡美、若田光央、金田朋子、岡本ナミを招待し声優トークショーを開催した。

平成26年

演劇同好会が設立された。活躍の編集を外部の委託から役員で行うように変更された。

文化会フェスティバルでは声優トークショーとして着井翔太、飯田里穂、原田ひとみ、田中真奈美を招く。メディアバーゲンでは外付けHDD



した。また、文化会メンバーにもデザイン候補をいくつか提示し、最もウケが良かった物を選定しました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、声優トークショーは中止となつてしまいました。来年度こそは今まで通り開催されることを祈るばかりです。

令和3年

激躍の表紙は、昨年度同様、黒と白をベースにし、工学院カラーである青と黄色を差し色に取り入れたデザインです。

今年は2年ぶりに声優トークショーを開催することができました。オンライン配信という初めての試みで不安もありましたが、大いに盛り上がりを見せ、成功を取ることができました。

令和4年

第73回新宿祭のテーマが「和」ということで、過去2年間とは一転して和風テイストなデザインに仕上げました。

対面での新宿祭は3年ぶりがかつコロナ対策による人数制限が設けられ、慌ただしい場面もありましたが、無事盛況で終えることができました。

令和5年

今年の激躍の表紙は、曲線と直線を不規則に並べ、インパクトと躍動感のあるデザインにしました。また、新宿祭では木村良平さん、村瀬歩さん、MCとしてカンフーガールのお二人を招き、声優トークショーを開催しました。文化会役員、学園祭実行委員会の皆さんの協力もあり、過去に例を見ない素晴らしいものに仕上げることができました。

令和6年

「映画」というテーマを定め、工学院を象徴する青と黄を基調に文化会というものを表現した表紙をデザインしました。声優トークショーでは田中真弓さんのアドリブにより、MCも観客も巻き込む会場全体が一つになれるショーとなりました。コロナによる制限も落ち着き、学生やお客様との距離がより近くに感じられることができました。

文化会の72年

平成15年
健康増進法施行に伴い、新宿校舎が全面禁煙となり地下1階に喫煙室が設けられる。

文化会フェスティバルにクラウンロケット、あばれスンチャク、鉄拳、マギー審司を招く。

平成16年
工学院犬目校舎ができる。(ただし、工学院

高校建て替えのため高校の仮校舎として使用)文化会フェスティバルにインスタントジョンソン、江戸むらさき、エレキコミックを招く。

平成17年
EDC及び無線技術研究部が休部になる。

学習支援センターができる。

文化会フェスティバルにさくらんぼブービー、アンジャッシュ、どきどきキャンプ、中国雑技団を招く。

平成19年
八王子間バス内にスチューデントセンター完成。

同センター4階に文化会支部室を移設。

文化会フェスティバルに永井祐一郎(アケセルホップ)、トータルテンボス、博多華丸・大吉、中国雑技団を招く。

平成20年
U4廃部となる。

スチューデントセンター4階の文化会室移設に伴い、文化会誌部の活動が活発化する。

「新宿・八王子キャンパス間シャトルバス」により両キャンパスの行き来が便利になり、各部の活動がより一層活発になる。文化会フェスティバルに芋洗坂係長、どきどきキャンプ、パカリズム、球舞を招く。

同好会サークルであった「鉄道研究会」が文化会の「鉄道研究部」へ昇格する。これにより所属団体数が15となる。

平成21年
好評に応え「USBバーゲン」の開催期間を二日間に増やした。

昼連にて、毎週各団体の代表者に先週の活動内容、および今週の活動予定について発表をしてみらうことで文化会と各部の連携を高めた。さらにその内容を学生課に報告することで各部、文化会、学校の一体感向上に努めた。

文化会フェスティバルに夙川アトム、アントキの猪木、中国雑技団、キングオブコメディを招く。

平成22年
新宿祭期間中、例年好評につき行っている格安

販売を今年は「USBメモリ、PCアクセサリ、スピーカー、HDD」等の品物にして2日間行い



平成27年
やUSBメモリを販売した。激躍の編集を役員で行い、修正を外部に委任した。

文化会フェスティバルでは声優トークショーとして緑川光、坂口大助、岸尾だいすけ、井上富美子を招く。

文化部のPR動画を新聞会協力のもと作成した。

平成28年

激躍の編集を外部委託に戻した。両表紙化、レイアウトの大きな刷新などをした。

文化会フェスティバルでは井上麻里奈、藤田咲、MCとしてカンパীগールを招き声優トークショーを開催した。

平成29年

引き続き激躍の編集を外部に戻した。支部にも激躍の担当を設けることにより作業の効率化を図った。去年のデザインをベースにさらに良いものに変更。

文化会フェスティバルでは、声優の上坂すみれさん、東山奈央さん、MCには芸人のカンパীগールさんを招き文化会声優トークショーを開催した。5000人の枠にもかかわらず、応募者は1000人以上が殺到し大変な盛り上がりを見せるイベントとなりました。

平成30年

激躍のレイアウトを大人らしいイメージにして昨年度から始まった八王子支部の激躍担当と今年度はたくさん話し合いを行い、また色々な人々の意見を参考に作り上げました。

さらに今年度の声優トークショーは新宿祭実行委員会と協力して声優トークショーを2回行い大いに盛り上げました。

令和元年

激躍のレイアウトは昨年のイメージを踏襲し、よりシックなデザインとしました。

また、八王子支部の激躍担当との連携し様々な方の意見の元作り上げました。さらに、声優トークショーは梶裕貴さん、MCには浦和希さんを招き開催しました。直前の対応などかなり忙しいものとなりましたが新宿祭実行委員会と協力し、大いに盛り上げることができました。

令和2年

過去4年間の激躍のレイアウトは黄と青がベースとなっていました。今年から黒と白をベースとし、よりスタイリッシュなデザインに仕上げま

タローと少年探偵団、ザ・ラニアルズ、バズ、やまがたすみこを招く。

昭和49年

大学移転問題に対する署名運動が行われる。学生意識調査結果を「激躍」に掲載する。文化会フェスティバルに五輪真弓を招く。

昭和50年

文化会会則が改正される。学生の学祭に対する意識・興味の薄さが表面化する。

昭和51年

文化会フェスティバルに高木麻早、丘蒸気、グーフィーを招く。

昭和52年

文化会の在り方、激躍の在り方を強烈に打ち出す。文化会フェスティバルに山崎ハコ、丘蒸気、寺子屋、柳谷小三治を招く。

昭和53年

電子技術研究部が全日本生録コンテスト入賞。会員の文化会に意識が深まる。

昭和54年

文化会フェスティバルに西都葉子、佐藤奈々子を招く。

昭和55年

K P F R が部に昇格。

昭和56年

文化会フェスティバルに谷山浩子、寒暖計、吉幾三を招く。

昭和57年

グリーククラブがテレビ番組(ザ・ベストテン)にピンクレディーのバックコーラスとして出演。

昭和58年

文化会フェスティバルにアルフィー、越見晴、新保牧代、シテイクラフトを招く。

昭和59年

写真部が30周年を迎える。

昭和60年

文化会と各部との協力体制が不十分になる。文化会フェスティバルに石川ひとみ、ポップコーン、寺田薫、葛城ユキを招く。

昭和61年

自然研究部が30周年を迎える。

昭和62年

K M S が部に昇格。

昭和63年

文化会フェスティバルに野沢那智を招く。

昭和64年

八王子部室棟着工。

昭和65年

文化会フェスティバルに谷山浩子を招く。

昭和66年

「激躍」が10号を迎える。

昭和67年

八王子に部室棟完成。

昭和68年

ハイキング同好会が部に昇格。

昭和69年

文化会フェスティバルに須藤薫を招く。

昭和70年

文化会設立30周年を迎える。

昭和71年

コンサートに麗美、T A R A K O を招く。

昭和72年

文化会フェスティバルに森尾由美を招く。

昭和73年

コンサートに石川優子を招く。

昭和74年

文化会フェスティバルにキララ&ウララを招く。



文化会フェスティバルに細川ふみえを招く。

平成6年

ノート置き場が中層棟二階へ移転。文化会フェスティバルに三浦理恵子を招く。

平成7年

S F 研究会が文化会に入会。計19サークル。文化会フェスティバルに雛形あきことプーマーを招く。

平成8年

S F 研究会の活動が活発化。

平成9年

八王子の部室棟に拡充を望むが、実現が困難。各部の活動場所にも徐々に支障が出て切れ織り、早急な部室問題の解決が望まれる。

平成10年

文化会フェスティバルに早坂好恵と猿岩石を招く。

平成11年

文化会初の女性会長が立ち、今までにない飛躍的な活動をして文化会全体を盛り上げる。

平成12年

S F 研究会は正式な部となり他団体との向暑の結果部室を確保することができ。

平成13年

文化会フェスティバルに遠藤久美子と爆笑問題を招く。

平成14年

電子演算部加入。

平成15年

会則改正や文化会総会の内容の見直しなど改革が進む。

平成16年

文化会フェスティバルにデンジャラス、仲間由紀恵、M A N Z A I C を招く。

平成17年

落語研究部が休部となる。文化会会則を一部改正し、文化会総会を常任委員会会長と会計監査委員会会長が立会いの下で行う。

平成18年

文化会フェスティバルにジョーダンズ、スマイリーキクチ、テツ&トモのお笑い3組を招く。

平成19年

E D C が文化会の部として承認される。計16サークルとなった。

平成20年

文化会フェスティバルには、森弘子、底ぬけA I R ・ L I N E、T o k y o、B i n g o D y n a m i t e J a p a n を招く。

平成21年

体育会も含め、部室不足の問題が浮上する。文化会フェスティバルにはテツ&トモ、マギー審司、江頭2.50と副総裁、中国雑技団を招く。

平成22年

U 平城副総裁昇格する。これにより所属団体が17となった。

平成23年

役員の数が少なく苦しい運営となるが無事に乗り切った。

平成24年

文化会フェスティバルは例年よりもにぎわった。中国雑技団、あばれヌンチャク、パベツ

文化会の72年

- 昭和28年 今まで自治会傘下のクラブであった映画研究会・音楽部・写真部・天文部（現在の自然科学研究部）の4サークルにより、文科系連絡機構設立。
- 昭和30年 社交舞踏研究部加入。
- 昭和32年 無線技術研究部加入。
- 昭和33年 グリークラブ・美術意匠部加入。
28年以来、現在の文化会の前身として組織を構成してきた。
- 昭和35年 今までの機関を「工学院大学一部文化会」と命名する。だが、会全体としての企画はなかった。
- 昭和37年 詩吟部入会。
- 昭和38年 電子技術研究部。マンドリンクラブ入会。
- 昭和39年 工学院大学校舎が新宿と八王子に分けられ、本部及び各部活動に大きな問題となる。この距離の問題は、現在にまで及んでいる。
- 昭和40年 海外工業技術移住研究部入会。文化会講習会、ミュージックフェスティバル等の前年度に引き続く全体活動が行われる。
- 昭和41年 文化会「萌芽」創刊。
- 昭和43年 新たにE・S・Sが入会。また、八王子に於て全サークルが部室を得る。「文化会の集い」リーダーキャンプ等が行われる。
- 昭和44年 前年度と同様の活動が持たれる。だが、本部と各部との連帯体制が薄れ始める。
- 昭和45年 映画研究会が部員不足のため脱会。また、本部の弱体傾向が現れてきたが、文化会フェスティバル（長谷川きよし、モップスを招く）、リーダーズキャンプを半ば成功に終わらせた。
- 昭和46年 落語研究会入会。文化会全体に新たな雰囲気が生まれる。だが、この年には工学院大学学費闘争による学内ストで活動のスタートが遅れた。しかし、第二回文化会懇談会（学長を始め、各部顧問、厚生補導部の方々が参加）を始め、会則改正（情報局の設置）、文化会フェスティバル（ペリーパンパンを招く）を行い、今まで発行されていた会誌「萌芽」を改め、「激躍」創刊号の発行に至る。
- 昭和47年 映画研究会、映画鑑賞研究会が衰退。
- 昭和48年 「ランブ」発行。新宿校舎の二階の食堂前に、常設展示室を設ける。E・S・Sが清泉女子大主催スピーチコンテストで優勝。
吹奏楽部入会。文化会フェスティバルに山本コー



- 昭和61年 マンガ研究同好会が入会。
新宿文体室が文化会室として独立。
学生部主催の懇談会が、この年初めて合宿形式で富士吉田セミナー校舎で行われる。
新宿校舎再開発計画で、部室の存続が危ぶまれる。
落語研究会が、第二回白鶴杯関東大学対抗落語選手権にて、優秀賞校に選ばれる。
コンサートに飯島真理を招く。
- 昭和62年 グリークラブが文化会を脱会。
マンガ研究同好会が部に昇格。
学園創立百周年を迎える。
コンサートに斎藤さおりを招く。
- 昭和63年 文化会フェスティバルに渡瀬麻記（現リンドバード）を招く。
新宿校舎新大学棟が着工される。
文化会会則が一部改正される。
コンサートに森川美穂を招く。
- 平成元年 文化会フェスティバルに川奈雅子を招く。
新宿校舎大学棟完成。文化会本部は、大学棟八階0868室へ引越しをする。
部室がこの時点で全て消滅。新宿校舎での活動が不可能になる部活が出てくる。新宿校舎では学園祭における展示発表が活動の主体になる。
講演会に高見恭子を招く。
- 平成2年 文化会フェスティバルに島崎路子を招く。
講演会に古館伊知郎を招く。
- 平成3年 文化会フェスティバルに咲浜小百合合を招く。
試合研究会が文化会に入会。計18サークル。
自然科学研究部が40周年記念誌を発行する。
講演会に安部謙二を招く。
- 平成4年 文化会フェスティバルに吉田真理子を招く。
「激躍」が20号を迎える。
新宿校舎中層棟、エステック情報ビル完成。文化会本部は、中層棟地下2階B286室へ引越す。結局部室の復活はならず。音楽系部活の練習室、ロッカーが設置される。部活用ロッカーおよびノート設置が地下二階に移転。文化会会則が一部改正される。
講演会に松尾貴史を招く。
- 平成5年 文化会フェスティバルに花島優子を招く。
文化会が創立40周年を迎える。
講演会の代わりにボンバーマン大会を開催する。

文化会フェスティバル 歴代の出演者一覧

8年	早坂好恵 猿岩石	9年	爆笑問題 遠藤久美子
7年	雛形あきこ ブーマー	10年	仲間由紀恵 デンジャラス MANAZAI-C
6年	三浦理恵子	11年	テツ&トモ ジョーダンズ、スマイリーキークチ
5年	細川ふみえ	12年	底抜けAIR-LINE Tokyo Bingo Dynamite Japan
4年	松尾貴史(講演会)、花島優子	13年	テツ&トモ マギー審司
3年	吉田真理	14年	中国雑技団 あばれヌンチャク パペットマペット いつもここから
2年	咲浜小百合	15年	マギー審司 クラウンロケット あばれヌンチャク 鉄拳 中国雑技団
元年	川崎路子	16年	インスタントジョンソン 江戸むらさき エレキコミック 中国雑技団
平成		17年	さくらんぼブービー アンジャッシュ どきどきキャンプ 中国雑技団
63年	川奈雅子	18年	ますだおかだ 瞬間メタル サンドウィッチマン 球舞
62年	渡瀬麻記	19年	永井祐一郎(アクセルホッパー) トータルテンボス 博多華丸 大吉
61年	葉山レイコ	20年	中国雑技団 芋洗坂係長 どきどきキャンプ バカリズム 球舞
60年	キララ&ウララ	21年	夙川アトム アントキの猪木 中国雑技団 キングオブコメディ
59年	森尾由美	22年	U字工事 ゆったり感 カナリヤ デビッドラムゼイ
58年	須藤薫	23年	縄レンジャー サンドウィッチマン ジャングルボーボー 永野
57年	谷山浩子	24年	MASTER KAMIYAMA 張師 門脇舞似 大橋歩夕
56年	野沢那智(講演会)	25年	明坂聡美 岩田光央 金田朋子 岡本ナミ
55年	石川ひとみ 葛城ユキ ポップコーン 寺田薫	26年	蒼井翔太 飯田里穂 原田ひとみ 田中真奈美
54年	アルフィー 越見晴 新保牧代 シティクラフト	27年	緑川光 坂口大助 岸尾だいすけ 井上富美子
53年	吉幾三 谷山裕子 寒暖計	28年	井上麻里奈 藤田咲 カンフーガール
52年	西都葉子 佐藤奈々子	29年	上坂すみれ 東山奈央 カンフーガール
51年	山崎ハコ 柳家小三治 丘蒸気 寺子屋	30年	大久保瑠美 福原香織 カンフーガール
50年	高木麻早 丘蒸気 グーフィー	令和	
49年	五輪真弓	元年	梶裕貴 浦和希
48年	山本コータローと少年探偵団 ザ・ラニアルズ	2年	新型コロナウイルス感染拡大により中止
46年	ビリーバンバン	3年	上村祐翔 小林裕介 カンフーガール
45年	長谷川きよし モップス(鈴木ひろみつ)	4年	平田広明 中井和哉 伊藤じゅん
昭和		5年	木村良平 村瀬歩 カンフーガール
44年	バス やまがたすみこ	6年	田中真弓 カンフーガール

文化会役員名簿

2024年度 文化会役員

支部役員

席務	席務	会計	副会長	会長
鈴木一聖	中村有希	杉村直哉	内田蓮	石川達一朗

本部役員

席務	席務	席務	会計	副会長	会長
原菜々美	坂田裕香	幸崎あずみ	多田龍矢	鈴木俊大	神田真智子

2025年度 文化会役員

支部役員

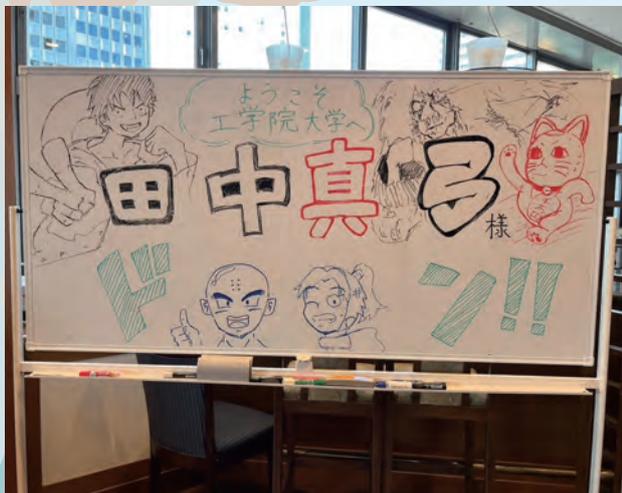
席務	席務	会計	副会長	会長
未定	未定	未定	未定	未定

本部役員

席務	席務	会計	副会長	会長
鈴木一聖	中村有希	杉村直哉	内田蓮	石川達一朗

文化祭での活動

新宿祭第68回のときの写真



文化会フェスティバル

文化会フェスティバルとは、毎年11月に開催される新宿祭において、文化会が主催する企画です。新宿祭の数ある企画の中でも人気が高く、これを目当てに来学される方もいらつしやいます。

2024年度は、ゲストとして声優の田中真弓さん、MCとしてカンフーガールのお二人に来て頂きました。質問コーナーや直筆サイン抽選会など、多くの企画で盛り上がりを見せ、最後には田中さんからサプライズの歌を披露していただき、企画は大成功となりました。

野菜バーゲン

一方八王子祭では、文化会は野菜バーゲンを開催しています。毎年赤字覚悟でお野菜を売っていますが、それも、文化祭への貢献と、地域の方々との交流という目的のためです。

文化祭参加への流れ

5月 新宿祭実行委員会の参加団体会議が始まる。参加団体会議とは、文化祭への参加に向けた話し合いの場である。

6月 出演者を決定するためのアンケートを実施する。

9月 出演者が決定する。

10月 八王子祭が開催される。八王子祭では野菜バーゲンを行った。業者の方と直接話し合いを行い、トークショー企画の内容を決めていく。

11月 ケーリング用品や文化祭で必要な雑貨などを購入。トークショー企画の最終調整。



文化会のお仕事

このページは新入生の方や保護者の皆様に
少しでも文化会について多くのことを知って頂くために、
私達文化会の日々の仕事や学園祭中での活動等について
写真を用いた紹介を行うコーナーです。

文化会会員及び 役員になるために

文化会会員になる為にはまず文化会が統括するいずれかの団体に所属する事が必要条件となります。所属登録をするとその時点で会員となるのです。また文化会本部、支部の各役職は毎年一月に行われる役員選挙により次年度の文化会役員として選出、任命される仕組みになっています。

普段の活動について

普段の活動は、本部・支部ともに不定期で必要に応じて会議を行っています。そのため、一回一回の会議の内容はとても濃いものとなっています。後述の文化会総会や八王子祭、新宿祭が近づくとかなり多忙を極めますが、会員同士で連携を取りながら取り組んでいます。

文化会総会について

文化会総会とは各文化会所属団体の前年度の決算、活動総括及び今年度の予算を承認する場で、文化会会員であればだれでも参加でき（総会成立には全会員数の三分の二の参加数が必要とする）、文化会活動全般に対して自由に意見が述べられます。是非文化会に入っ



八王子祭における 活動について

野菜バーゲン
例年八王子祭中に行われる文化会主催のイベントです。その名のとおり野菜を格安で販売します。毎年ご利用されるお客様も多く、非常に賑わっています。

新宿祭での 活動について

● 声優トークショー

新宿祭中に開催される、文化会主催のイベントです。私たち文化会で声優の方をお招きし、ステージ上で様々なトークや企画にチャレンジして頂くという内容になっています。学外からも多くの方が集まり、毎年賑わいを見せています。



● 役員会・引き継ぎ

文化会新旧役員、各部の
新部長、会計を集め開かれた。
引き継ぎでは一年間の仕事
内容など様々な点で話し合
いが行われた。

● 新宿祭

八王子祭と同様に各部の研究発表や展示、模擬店で賑わっていた。文化会フェスティバルでは声優や芸人の方をお迎えしてトークショーを開催し、軽快なトーク、クイズコーナーなどを織り交ぜたショーで会場を盛り上げ、音楽部、グリークラブOB会、マジシャンズ・ソサエティの皆さんもその腕前をステージで披露した。

● 役員選挙

次期の文化会役員の選出を行った。今年度も新任選挙となった。また、来年度の各部長、支部長の名簿を作成した。

MARCH

3



DECEMBER
12

NOVEMBER

11



FEBRUARY

2

● 激躍編集

激躍の完成に向けて、役員で打ち合わせを行いながら編集を行う。一月の終わりに最終チェックを行い、激躍の内容が完成する。



1 JANUARY

● 後期試験

後期試験期間のため、活動は一時休止



OCTOBER

10

● 新宿祭準備

本部では本格的に新宿祭の準備を進め、文化会フェスティバルの打ち合わせや買い出しを進めていた。八王子祭が終わると各部も新宿祭に向けて準備を始めた。





2024年度の一年間

● 夏合宿

文化会の各部は山や海など様々な場所で合宿を行い、学園祭に向けて活動するとともに、部内の結束を高めている。文化会では本部は新宿祭の準備に向けて会議を行い、支部では八王子祭に向けて打ち合わせを行った。



● 拡大自治会議

自治会予算を配分するための予算会議が団体の会計役員を集めて開かれた。

● 前期試験

前期試験期間のため、活動は一時休止。



● 入学式・新入生歓迎会

入学式の翌日からさまざまな歓迎会が行われた。また、八王子校舎南門を中心に各部の勧誘が行われた。

● 八王子祭準備

九月に行われる八王子祭に向けて支部では準備が進められた。文化会各部も本格的に準備を進め、本部では新宿祭の文化会フェスティバルに向けて話し合いが進められた。

8 AUGUST

JULY 7



4 APRIL

9 SEPTEMBER

JUNE 6



5 MAY

● 八王子祭

八王子祭では各部が研究発表や展示模擬店などに参加し、日頃の成果を発表する良い機会となった。文化会では毎年「野菜バーゲン」を開催し、学内だけでなく、地域住民との交流を行った。

● 第一回文化会会計会議

自治会からの予算を各部へ配分する会計会議が開かれた。

● プレ八王子祭

文化会はイベントの参加は行っていないが、各部は歩け歩け大会などに積極的に参加しているように見えた。

● 文化会総会

文化会役員の全員参加によって、文化会および各部の総括、方針の討議、続いて承認がとられた。また、先の会計会議により決定された予算案、昨年度の決算の討議、および承認も行われた。

● 学生総会

自治会主催の総会であり、文化会全体の総括、方針、予算の承認が行われた。

● 「激躍」の制作

今年度のまとめとなる文化会活動報告誌「激躍」(本誌)の制作が本格的に進められるようになる。各部および様々な方への原稿依頼、回収が行われた。





新宿キャンパス 屋上
地上29階から見下ろす新宿の街並みは
見るものを圧倒する。



新宿キャンパス 1階 アトリウム
4階までの吹き抜けが特徴の広々と
した新宿アトリウム。心地良い光が差し
込み、様々なイベントが行われる大学と
社会の接点となっているこの場所が、
生まれ変わりました。



新宿キャンパス 地下1階
煉瓦柱を囲む【BAR】はパソコン作業
もしやすいパーソナルワークスペース。
中央の長机群【GATHERING】は
グループ作業やワークショップなど
クリエイティブなコラボレーション・
スペース。そして、縁側のように自由で
フレンドリーなコミュニケーション・
スペース【EN-GAWA】を配置し、
目的に応じたそれぞれの集いが「つな
がり」「ひろがる」場所になります。



新宿キャンパス 入口

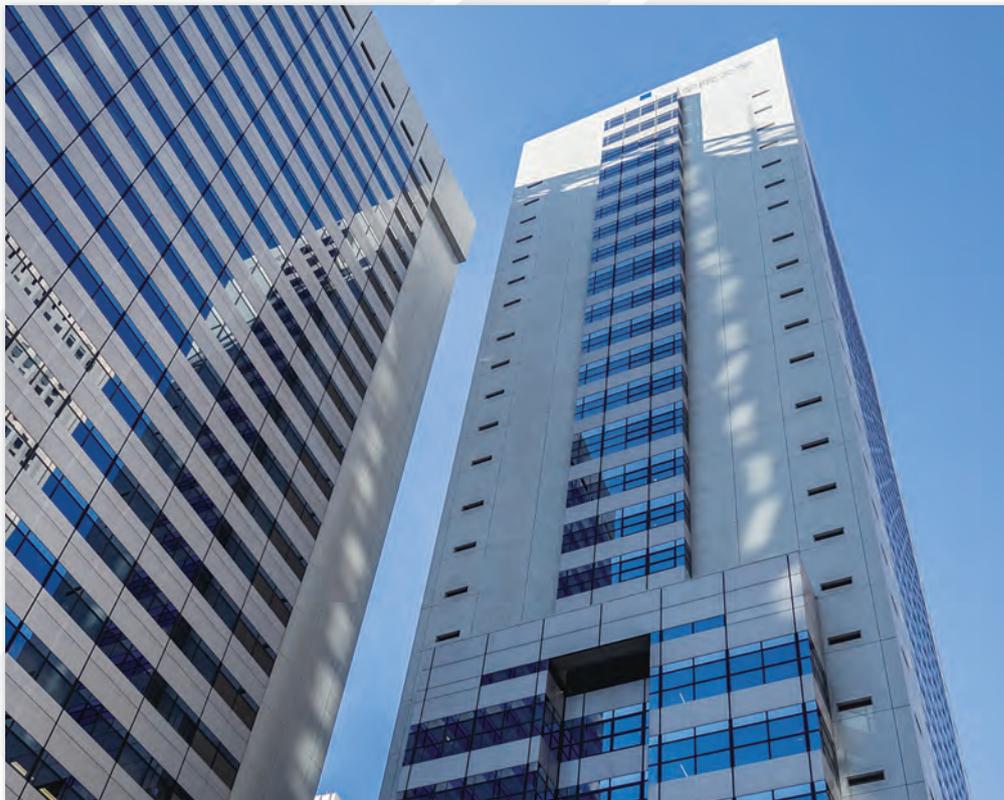
この入口の他にも新宿駅から繋がる地下道から直接アクセスすることができます。



新宿キャンパス 1階 アトリウム

新宿アトリウムのリニューアル工事が完了し、工学・建築・情報の要素を含む最先端のデジタルアート表現の場に生まれ変わりました。巨大スクリーンの中央には、常設では日本初となるキネティック・ウォール(可動式の壁)が極彩色の繊細な光を放ち、立体的に動きます。最新のプロジェクションマッピング装置や立体音響システムも設置され、映像・音響・照明を用いたさまざまなクリエイティブ表現を行うことが可能です。

新宿キャンパス 外観
周囲の高層ビルにも負けないその高さから
Tokyo Urbantechの別名を持つ。



新宿キャンパス 地下1階学生ラウンジ
ここでは課題に取り組む学生の姿が見られる。





八王子キャンパス 部室棟へ続く坂
部室棟へ向かう学生たちはこの坂を上る。



八王子キャンパス 18号館
学生食堂や生協があり、
昼頃は学生で溢れかえる。



八王子キャンパス スチューデントセンター
ガラス張りで解放感溢れる空間は食事には最適である。



八王子キャンパス 部室棟
文化部の多くはこの部室棟を
活動の場としている。



八王子キャンパス 春の桜
 4月の初めに目にするであろう1本の桜の木である。



八王子キャンパス 1号館と真冬の夜
 夜に見る1号館は幾何学模様がライトアップされ圧巻の景色である。



八王子キャンパス 5号館(左)と4号館(右)
4号館と八王子キャンパスのシンボルともいえる5号館。



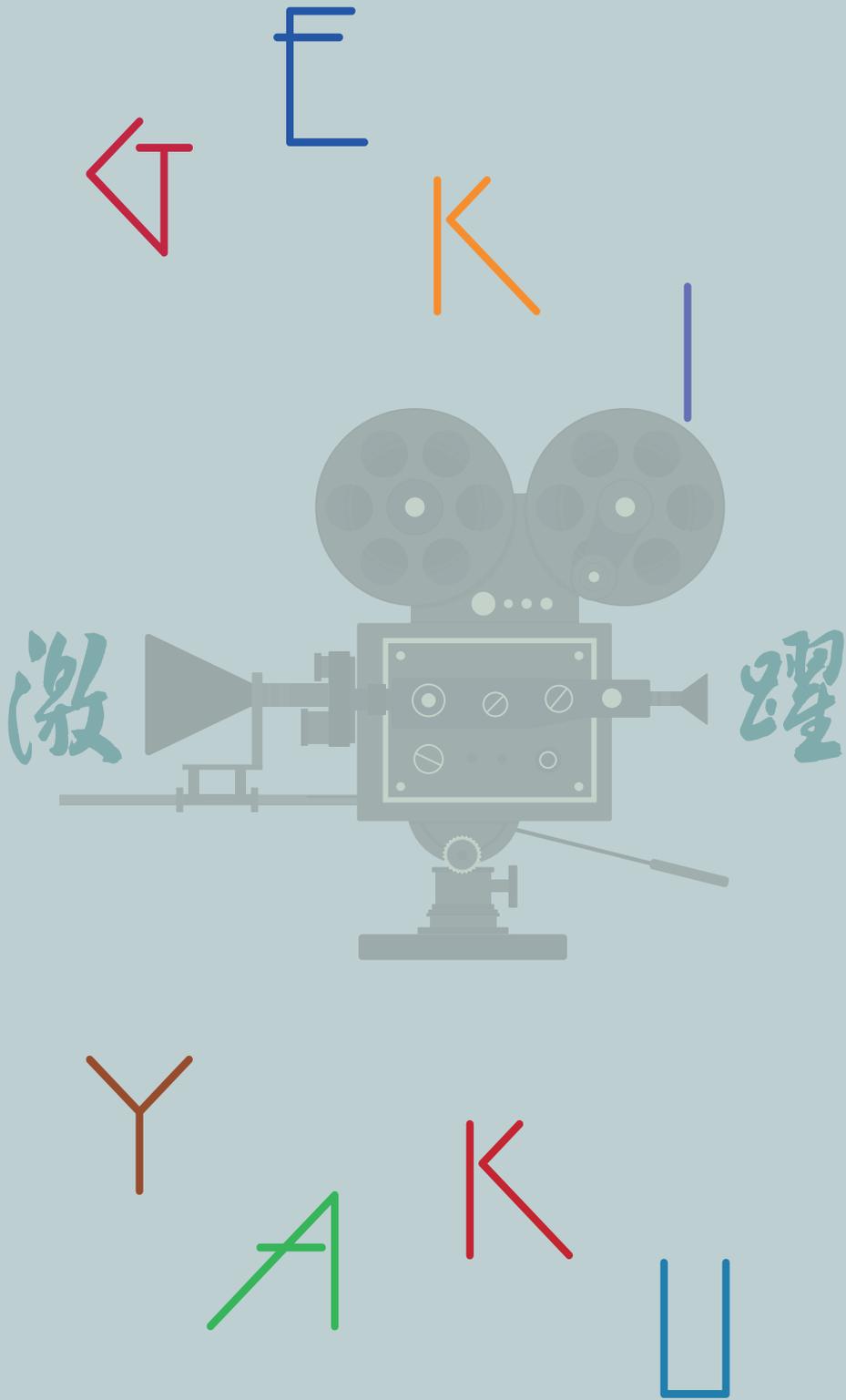
八王子キャンパス バス停と校舎を結ぶ道
バスを利用する学生はこの道を通り校舎へ向かう。

- 八王子キャンパス紹介 2
- 新宿キャンパス紹介 5
- 文化会の一年間 8
- 文化会のお仕事 10
- 文化祭での活動 11
- 文化会役員名簿 12
- 文化会フェスティバル出演者一覧 13
- 文化会の72年 14
- 2024年度文化会総括 18
- 2025年度文化会方針 20
- 文化会会則 22
- 同好会規約 24
- 編集後記 25

- CAMPUS MAP 20
- 部活動名簿 19
- マンドリンクラブ 18
- マンガ研究会 17
- マジシャンズ・ソサエティ 16
- 美術意匠部 15
- ハイキング部 14
- 電子技術研究部 13
- 鉄道研究部 12
- 吹奏楽部 11
- 写真部 10
- 自然科学研究部 9
- K・P・F・R 8
- 音楽部 7
- SF研究会 6
- 13団体一覧 4
- 激躍に寄せて 2

文化会編

content





激 躍

